



# 図書館だより 9月号

土浦二高図書委員会

厳しかった夏の暑さも次第に和らいできました。皆さんは充実した夏休みを過ごせましたか？  
秋になるとよく『読書の秋』といわれますね。9月は秋分を過ぎると日が短くなり、夜が長く感じられることから夜長月と言われます。涼しい夜風とともに読書をして心を落ち着かせてみてはいかがでしょうか。

## 先生にインタビュー

### 工藤 希先生

図書委員が先生方に、「おすすめの本」や「思い出の本」、また「本に関する思い出」などをインタビュー！みなさんに紹介していきます。

Q1. 普段どれほど読書をしますか。

A. 土日を中心に2時間ほど

Q2. 読書の良いところは何かと思いますか。

A. 自分をまだ知らない世界に連れて行ってくれるところです。

Q3. 一番好きな本は何ですか？

A. 『深夜特急』 沢木耕太郎 (新潮社)

この本は作者がインドのデリーからロンドンまでを乗り合いバスで旅をしたときの体験を描いた紀行小説で、そこでの人や文化との関わりがおもしろいです。



Q4. 二高生におすすめの本は何ですか？

・『学びを結果に変えるアウトプット大全』 樺沢紫苑 (サンクチュアリ出版)

→アウトプットの重要性や、効果的なアウトプットの方法、そしてアウトプットを習慣化する具体的な方法を記した本。

・『俺たちの箱根駅伝』 池井戸潤 (文藝春秋)

→箱根駅伝に挑む大学陸上競技部の選手たちの予選会から本選までの苦悩や奮闘、そして中継を担いそれを支えるテレビマンたちの葛藤を描いた人間ドラマ小説。



(2年6組 若月 想典)



## 図書委員コーナー

このコーナーでは毎月担当の図書委員が、おすすめの本や本にまつわるものを紹介します！

### 『絶体絶命ゲーム』 藤ダリオ (KADOKAWA)

この本は主人公の春馬がけがをしてしまった親友の秀介の代わりに最高賞金1億円のゲームへの参加を決意する場面から始まり、参加者との命を懸けた心理戦、頭脳戦を繰り広げながら難関ゲームを通過していくハラハラドキドキのシリーズ作品です。とてもおもしろいので、ぜひ読んでみてください！



(2年6組 若月 想典)

## 図書館利用の規則

改めて、図書館利用の規則を共有します。多くの皆さんに利用していただけるように、そして皆さんが心地よく過ごせるように、ご協力をお願いします。

☆借りられる本は3冊まで、期間は2週間！

☆ただし、話題の本や進路関係の本(※)は原則1週間で返却してください。

※進路関係の本には、背表紙に緑の丸いシールが貼ってあります。その本は、次に使う人がいる本です。必ず、返却期限を守ってください。

☆図書館にない本は「リクエスト用紙」を使ってリクエスト出来ます。

また、貸し出し中の本が読みたい場合はカウンターにある「予約カード」に必要事項を書いて、箱に入れてください。

☆図書館内は飲食禁止です。荷物は入口のロッカーに入れ、使用中の札を掛けてください。

